

GX需要創出WG（テーマ：SAFを活用した航空サービス）



国産SAF導入の更なる後押しのため、法人需要家が中心となるSAFを活用した航空サービスの需要創出に向けた評価枠組を立ち上げるべく、以下検討を行う。

取組の方向性

- | | |
|--------|---|
| 背景 | <ul style="list-style-type: none">国産SAFの供給体制構築には、<u>国等による供給側への支援のみならず、需要側でもSAFを活用した航空サービスの市場創造に向けた取組</u>が必要。SAF製造プラントのFIDを直前に控えているが、一定程度の需要が見えない中でFIDをなかなか実施できておらず、SAF需要の見える化も進める必要がある。 |
| 検討の方向性 | <ul style="list-style-type: none">海外航空会社におけるSAFコスト転嫁の取組事例等をもとに、SAFの環境価値を含むプログラムの設計がなされることが需要創出においては重要。法人需要家・エアライン・SAF供給事業者等が中核となり、本WGで次の点を検討する。<ul style="list-style-type: none">① <u>国産SAFを活用した法人向け航空サービスプログラム</u>② <u>①のプログラムをGXに資するものとして評価する枠組</u> |

本WGにおける検討事項（案）

- | | |
|---|--|
| A) <u>需要創出に取り組む意義の整理</u> | D) <u>評価スキーム</u> （e.g. 事務局設置、有識者委員会の立ち上げ等） |
| B) <u>SAFの活用による環境価値の評価</u> （e.g. 国産SAFの使用比率） | E) <u>企業表彰、政府の取組との連携</u> |
| C) <u>法人向けの機能価値の評価</u> （e.g. 優先搭乗、ラウンジ利用、広報等） | F) <u>需要家群形成・拡大に向けた活動</u> |